長崎県上五島病院 情報誌

かっとっぽ

2016 6月

平成28年6月1日号　毎月発行№131

目　次

P1－3･･･平成27－28年度インフルエンザ流行について
P4･･･････医事係からのお知らせ
P5･･･････特診外来予定表
P6･･･････栄養管理室より
P7･･･････あとがき／マンガ　ター坊

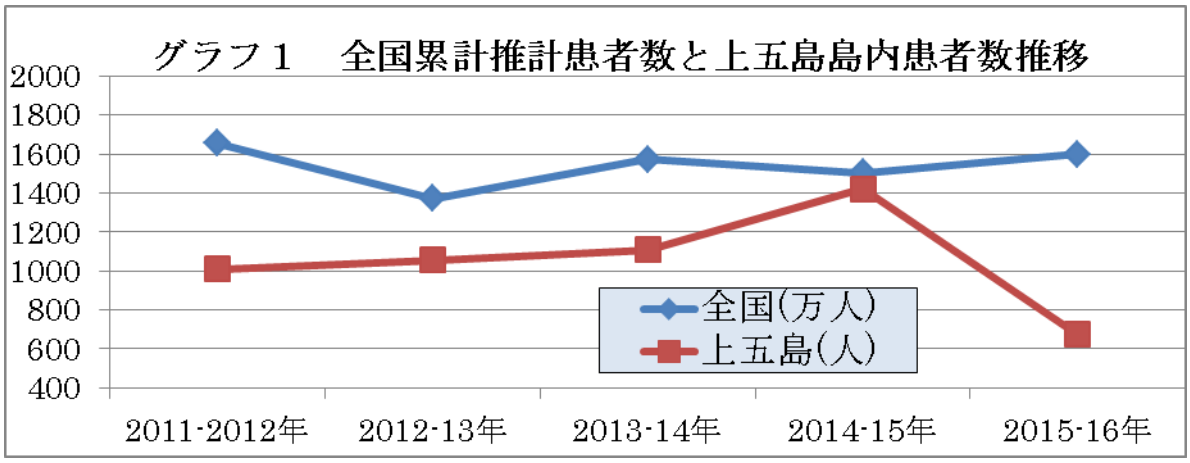
5/14　エマルゴ訓練（災害医療机上訓練）

長崎県上五島病院　http://www.kamigoto-hospital.jp/
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 1549 番地 11
ＴＥＬ 0959-52-3000　ＦＡＸ 0959-52-2981

平成27-28年度インフルエンザ流行について

上五島病院小児科の小森です。今年度のインフルエンザのまとめをしたいと思います。

今シーズンのインフルエンザですが日本全体の状況を見ますと、患者数としては最近5年の中では2番目に多い年となっています。上五島島内の状況としては、過去5年間で一番患者数の少ない年となりました（グラフ1）。



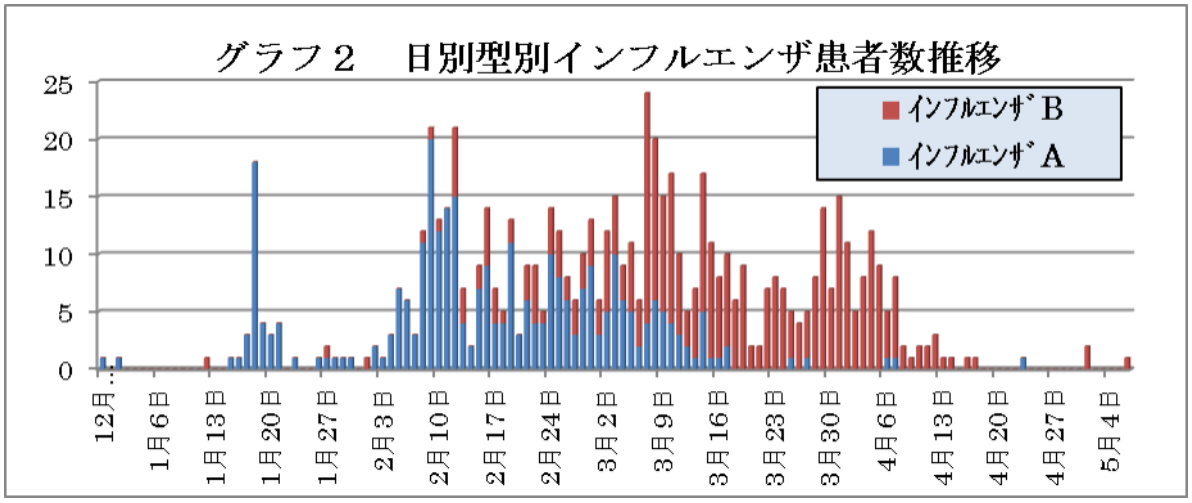
インフルエンザ患者の発生を地区別に見てみますと、上五島地区が222人、有川地区が179人、魚目地区が103人と続いています。今回流行開始時期が遅かったことと、お正月に流行しなかったこともあり、島外住所の方の診断は34人でした。診断状況を病院別で見ますと、上五島病院が全673人中513人を診断している状況です（表1、2）。

表1　医療機関別患者数	
北魚目診療所	18
榎津診療所	48
若松診療所	26
有川医療センター	43
奈良尾医療センター	25
上五島病院	513

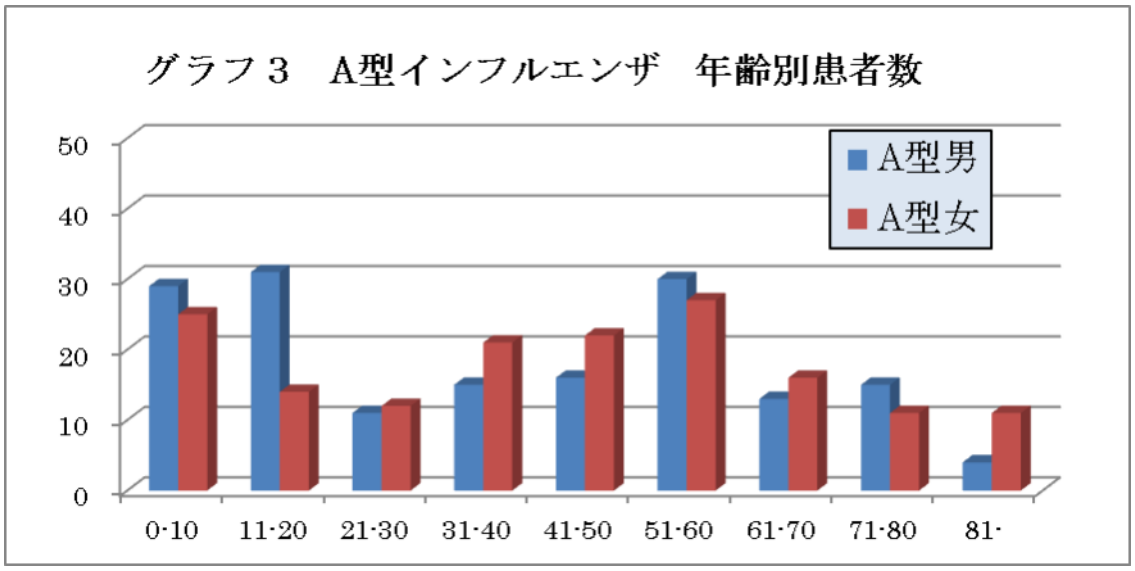
表2　地区別患者数	
上五島地区	222
有川地区	179
魚目地区	103
若松地区	95
奈良尾地区	40
島外	34

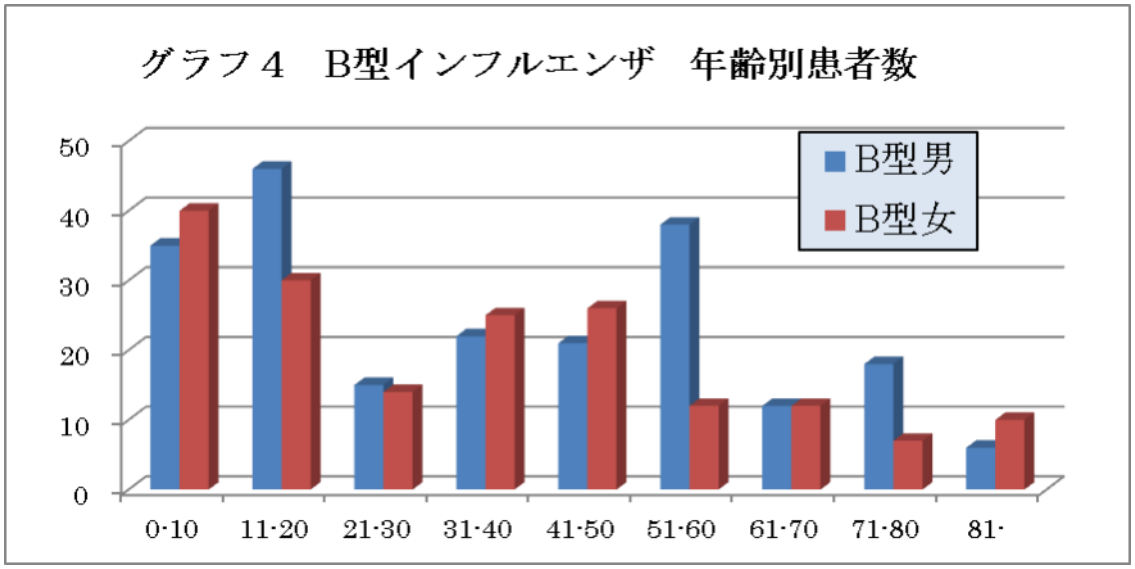
今シーズンのインフルエンザはA型のH1N1pdm（2009-10年の新型インフルエンザ株）を主体とした流行から、B型へ移行し終焉へと向かいました。H1N1pdm型は肺炎発症や小児の脳炎発症のリスクが高かった印象で、脳炎などに関しては通年の1.5倍の患者が発生したと報告が挙がっています。上五島地区では小児患者の発生が少なかったこともあり、小児重症患者の発生は認めませんでした。成人の肺炎例、高齢者の重症化例、インフルエンザ罹患者の転倒・骨折などで入院が必要になった例が数例発生しましたが、A型インフルエンザでは死亡例は発生しませんでした。

患者数が少なかったこともあり、1日で最大診断したインフルエンザ数は24人でした。例年と比べて暖冬で流行開始が遅れ、A型のピークは2月第2週、B型のピークは二峰性で3月の第2週と4月第1週となりました。A型、B型の混在した2月中旬から3月初旬が外来数の最も多い時期となりました。（グラフ2）



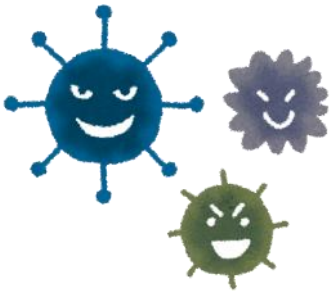
昨年、この紙面でインフルエンザの年齢別患者数において0-20歳未満と21歳以上の患者数がほぼ同数で珍しい年だったと報告しました。今年度の年齢別分布は、保育所、幼稚園、小中学校、高校での流行が小さかったこともあり、A型においては未成人：成人＝3：7、B型においては未成人：成人＝4：6という割合で成人患者が多くなりました（グラフ3、4）。





日本全体のデータでは、7割程度が小児患者となっていますので、少子高齢化の進む上五島の1つの特徴なのかもしれません。例年と違う印象としては、B型のピークとなった3月当初の患者増加は、遊技施設や仕事場での伝播が原因でした。小児患者の看病をする女性の罹患が多いのに対し、今年は男性患者が多くなっています。年々遊戯施設でも職員へのインフルエンザについての対策が行われ、きちんと休職もして頂いています。インフルエンザ予防接種率も向上している職場もあり、今後浸透していくことが望まれます。

新型インフルエンザ流行以降、ご家庭、学校・幼稚園・保育所、老人施設、各企業・団体など徹底した感染予防へのご協力をして頂いた結果であると思います。発熱外来受診というご面倒をお掛けしておりますが、域内インフルエンザ流行抑制という点から見ても、今年度は比較的成功した年だったのではないかと感じています。



毎年書いておりますが、いつ発生するともわからない新型インフルエンザ（鳥型インフルエンザとしてはH5、中国などで噂されている次期新型候補のH7など）。昨年韓国国内で流行をみたMERS感染症。アフリカで流行をみたエボラ出血熱。今夏のオリンピック開催国で流行しているジカ熱。東南アジアなどで通常流行している蚊が媒介する出血熱（デング熱など）…。ここ数年で新しい感染症の名前を目にすることが幾つもありました。デング熱は日本に上陸しましたし、ジカ熱もすでに日本で持ち込み発生しています。

未知の感染症の対策は『隔離・伝播予防』です。上五島ではインフルエンザの患者さんに対して、通常から『隔離・伝播予防』を行っています。つまり通常のインフルエンザの際に、すでに新型感染症の対策を行っているのです。普段からきちんとしておけば、急に対策を練る必要はありません。幾つかの受診の条件が変わることはあるかもしれませんが、通常インフルエンザ受診と同じ形で診療が可能です。電話をして、予約をして、受診の形です。

さて、私的なことですが、今年私は上五島病院を去ることにしました。新型インフルエンザ以降、毎冬インフルエンザ対策を行って来ました。多くの患者さんにご迷惑をお掛けしてきましたことをお詫び致します。ですがその意義・意味を是非ご理解して頂けます様、最後にお願いしたいと思います。

私が去りましても上五島病院におけるインフルエンザ対策の理念は変わりません。この冬シーズンのインフルエンザ流行時期も変わらぬご協力をよろしくお願い致します。

（小児科　小森　一広）

≪お知らせ≫

8月より小児科医が1名体制になります。

これにより、健診・予防接種等で医師不在の場合は、午後休診になります。

その際は事前にお知らせを掲示しますので、ご確認いただいてからご来院くださいますようお願いいたします。

医事係からのお知らせ

診療報酬改定により、平成２８年４月１日の診療分から一部診療費が変更になりました。

３月分までと同じ診療内容でも、窓口でお支払いいただく金額が異なる場合がありますのでご了承ください。
また、食事一部負担金の変更や湿布剤の処方枚数の制限なども今回の改定にもり込まれていますので、併せてお知らせいたします。

○食事療養費一部負担金（１食当たり260円→360円へ）

所得区分		改定前 平成28年3月まで 1食当たり	改定後 平成28年4月から 1食当たり
現役並み所得者		260円	360円
一般			
低所得Ⅱ	過去１２カ月の入院日数が９０日以内	210円	210円
	過去１２カ月の入院日数が９１日以上	160円	160円
低所得Ⅰ		100円	100円

○湿布剤の処方枚数制限

１回の湿布（鎮痛貼付剤を含む全て）の処方枚数の上限が７０枚までとなりました。

７０枚を超えて処方することが出来ないため、それ以上の使用を希望される場合は、再度受診をしていただくか、ドラッグストアなどで個人的に購入していただくことになります。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

（医事係　田村　孝文）

平成28年6月特診外来予定表

	泌尿器科	耳鼻科	循環器科	神経内科	皮膚科
6月1日（水）					原先生 午前
6月2日（木）	志田先生 ★午前、午後				
6月3日（金）	志田先生 午前、午後（～16時）				
6月6日（月）		原先生 ★午前、午後			
6月7日（火）		原先生 午前	江口先生・土居先生 ★午前、午後		
6月8日（水）					原先生 午前
6月9日（木）	松尾先生 ★午前、午後				
6月10日（金）	松尾先生 午前、午後（～16時）				
6月13日（月）		渡邊先生 ★午前、午後		森先生 ★午前	
6月14日（火）		渡邊先生 午前			
6月15日（水）					鍬塚先生 午前
6月16日（木）	大庭先生 ★午前、午後				
6月17日（金）	大庭先生 午前、午後（～16時）				
6月20日（月）		金子先生 ★午前、午後			
6月21日（火）		金子先生 午前	土居先生 ★午前、午後		
6月22日（水）					竹中先生 午前
6月23日（木）	計屋先生 ★午前、午後				
6月24日（金）	計屋先生 午前、午後（～16時）				
6月27日（月）		吉見先生 ★午前、午後		調先生 ★午前	
6月28日（火）		吉見先生 午前			
6月29日（水）					富村先生 午前
6月30日（木）	志田先生 ★午前、午後				

※赤字の診察は予約・紹介予約の患者さんのみです。

※船の欠航等により、予定は変更となる場合があります。ご了承ください。

★午前の受付開始時刻は8:30となっておりますが、診療開始時刻は医師来院時の交通機関の都合により、9:00～10:00頃の間で変動します。ご了承ください。

栄養管理室のオススメレシピ

冷やし素麺

素麺が美味しく感じる季節になってきました。
素麺だけで食事を済ませる事はありませんか？バランスよく食べて元気に梅雨を乗り越えましょう。

≪栄養価≫（1人分）
ｴﾈﾙｷﾞｰ　：　454kcal
蛋白質　：　19.1g
脂質　：　13.5g
食塩　：　3.0g

材料（2人分）

- 素麺（乾）・・・・・・・・・・・・・・・3束（150g）
- 卵・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個
- 油・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・少々
- ハム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3枚
- きゅうり・・・・・・・・・・・・・・・・・60g
- トマト・・・・・・・・・・・・・・・・・・1／2個
- もやし・・・・・・・・・・・・・・・・・・60g
- キムチ・・・・・・・・・・・・・・・・・・20g
- めんつゆ（ストレート）・・・・40ml

作り方

① お湯を沸騰させ、素麺を湯がき、ザルに上げ流水でシメる。

② 卵は溶きほぐして、油をひいたフライパンに薄くのばし、錦糸卵にする。（市販の物を使うと便利）

③ ハム、きゅうりは千切り、トマトは食べやすいサイズに切る。

④ 素麺に食材を盛りつけ、キムチをのせて完成。

≪ワンポイントアドバイス≫

◎具材は、レタス、干ししいたけ、わかめ、ミニトマト、オクラ、ミョウガ、豆苗、かいわれ大根、しそ、豚肉、ささみ、シーチキンなどでもOKです。

◎エビ天やかき揚げも素麺にはよく合います。

《麺類を食べる時に大切なこと》
素麺やうどん等の麺類は手軽に食べられますが、麺類だけや、麺類とご飯、漬物だけで食事を済ませる事はありませんか？野菜や肉・魚の摂取量が減るとビタミン・ミネラルが不足し夏バテを引き起こす原因になる為、いろいろな食材と組み合わせて食べましょう。

ー あとがき ー

五月中ごろから暑い日々が続いています。ＮＡＳＡによると今年は「史上最も暑い夏」になるそうです。日本でも北海道で既に30℃の真夏日を記録したそうです。赤道直下の国では５０℃を超えたとか・・・想像もできません。上五島でも日々25℃を超える暑い日が続きます。さらに六月になると梅雨前線が北上してきて梅雨に入ります。もし真夏日のまま梅雨入りしてしまうと、例年よりさらに蒸し暑い日々になりそうです。湿度が高いと体感温度はさらに上がるとか。毎年夏になると熱中症が問題になりますが、今年は夏に入る前から熱中症対策が必要かもしれません。「まだ夏じゃないから大丈夫！」とクーラーや扇風機をつけないでいると思わぬ落とし穴に落ちるかもしれません。みなさまもあまり我慢しすぎないで、快適に過ごすようにしましょう。

さて、上五島の六月といえば私は断然ホタル！地元にはホタルが生息していなかったので、毎年楽しみにホタルを見に行っています。上五島のホタル生息地として有名なのはやっぱり相河川でしょうか。別名「ホタルの里」として、ホタルの光を邪魔しないような街灯にそって、たくさんのホタルを観察できます。また、ホタルの里だけではないです。私の住んでいるアパートの前に山があるのですが、そこをよく目を凝らしてみるとチラホラとホタルを見ることができます。みなさんも普段なんでもないと思っている山や川にホタルを見つけてみてください。

（広報委員会　前田）

○基本理念
地域と共に歩み、
信頼され親しまれる病院

○5つの行動目標
①信頼と満足の得られる医療の提供
②地域の基幹病院としての診療機能の充実
③地域における保健･医療･福祉の連携
④IT化によるさらなる医療の効率化
⑤地域における疫学研究と医療従事者の教育･研究の推進

◆ご意見、ご感想を下記までお寄せください。

長崎県上五島病院
857－4404
長崎県南松浦郡新上五島町青方郷1549-11
電話　0959-52-3000
FAX　0959-52-2981
Email　kamihp@gold.ocn.ne.jp
URL　http://www.kamigoto-hospital.jp

編集･発行 :上五島病院広報委員会　2016.6.1　発行　発行責任者 :八坂貴宏